

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成27年度)

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(4/13)

	評価区分(※)	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
東九州メディカルバレー構 想特区 (大分県、宮崎県)	正	4.0	5.0  進捗度 ・新規医療機器製造登録業者数 213%	3.5  規制の特例等 ・非治験臨床性能評価制度適用範囲の拡大  財政支援等 ・医工連携事業化推進事業  地域独自の取組 ・大分県医療機器産業参入加速化事業  ・宮崎県産学官連携促進・共同研究開発支援事業(医療関連)  等	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進技術産業の創成には必ずしも有利でない地域において成果を上げていることは、一定程度評価できる。</li> <li>・血液・血管領域に特化した積極的な人材交流は今後も進めて頂きたい。</li> <li>・参入企業数は増加しているので、それを生産額増に結び付けるような設備投資に対する積極的支援が必要ではないか。</li> <li>・生産額が上位の数社の占有率を示すと実態が良く把握できるのではないか。地場産業の育成へのきめ細かな指標づくりが求められる。</li> </ul>

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。